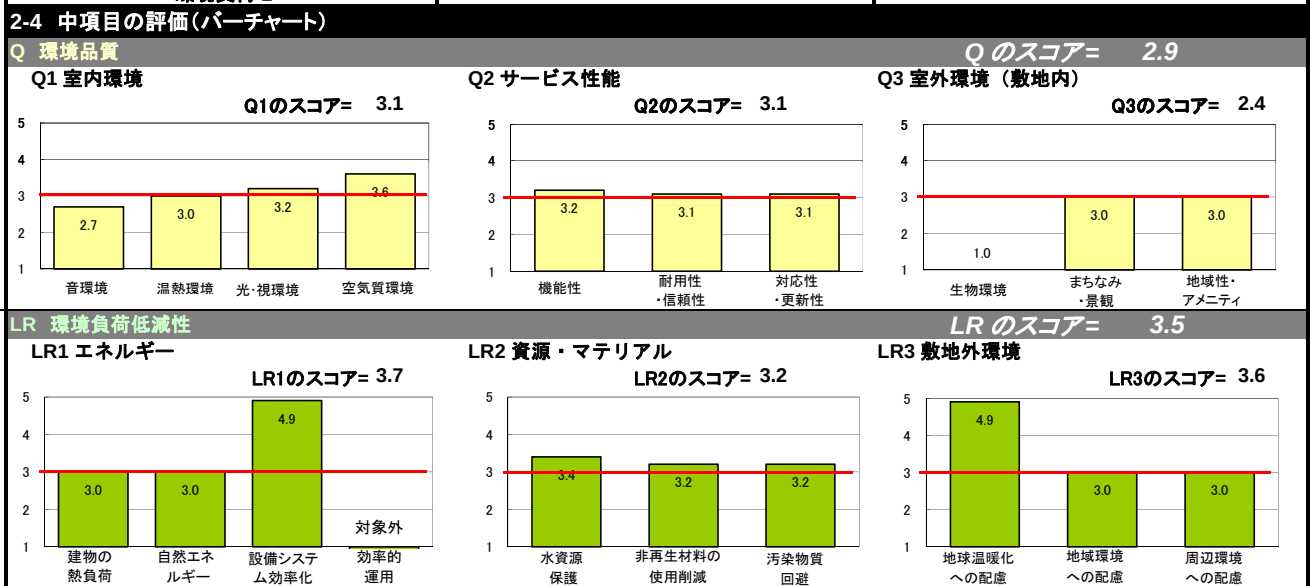
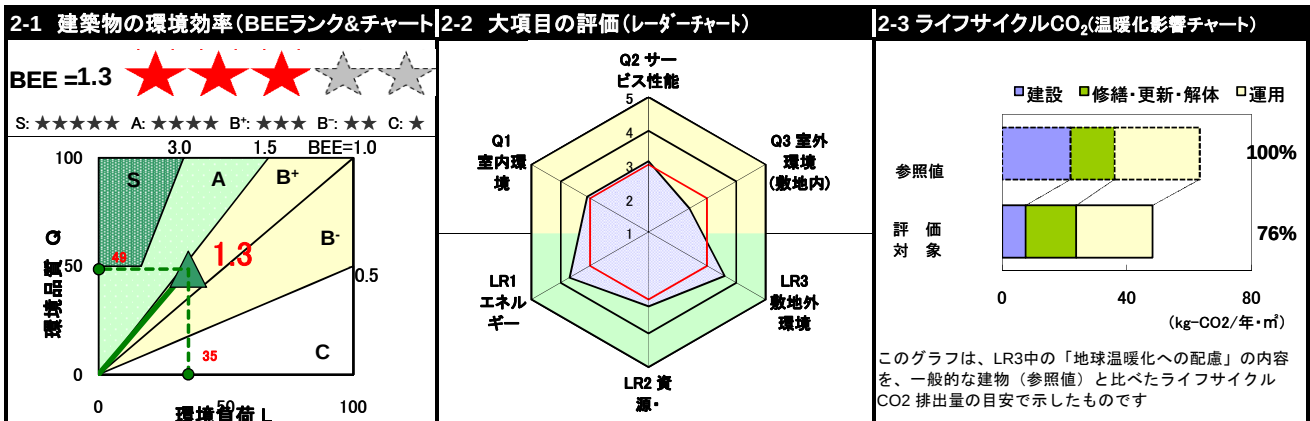


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	Belles祇園山本	階数	地上13F
建設地	広島市安佐南区山本二丁目4-4	構造	RC造
用途地域	第二種住居地域 防火指定なし	平均居住人員	126 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	24 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2012年8月 予定	評価の実施日	2011年1月25日
敷地面積	1,471 m ²	作成者	(有)Jib建築設計工舎 多森 治
建築面積	380 m ²	確認日	
延床面積	3,380 m ²	確認者	



3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.3		
「地球温暖化対策」の推進 スコア = 3.6	「ヒートアイランド対策」の推進 スコア = 1.9	「長寿命化対策」の推進 スコア = 3.1
設計の計画・特段に配慮した事項 住宅性能評価における省エネルギー対策等級3の基準を満たす仕様とした。// 設備システムの効率化を図る為、エコキュートを採用した。// 節水型の給水器具を採用した。// 可能な限りCO ₂ の排出を削減する。	設計の計画・特段に配慮した事項 オール電化とすることで燃焼機器をなくし、大気汚染物質を排出しない。又、敷地内に出来る限り植栽を施した。// 全住戸分の駐車台数の確保している。又、車入庫時の渋滞緩和の為、スペースを設けている。	設計の計画・特段に配慮した事項 コンクリート躯体の劣化については住宅性能評価の劣化対策等級3の基準を満たしている。// 躯体に影響を及ぼさない範囲で設備のメンテナンス、更新が可能なレベルを確保する。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)

■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと

■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される